

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成24年8月8日
【四半期会計期間】	第51期第1四半期（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）
【会社名】	GMB株式会社
【英訳名】	GMB CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長 松岡 信夫
【本店の所在の場所】	奈良県磯城郡川西町大字吐田150番地3
【電話番号】	(0745) 44-1911
【事務連絡者氏名】	専務取締役 金本 現一
【最寄りの連絡場所】	奈良県磯城郡川西町大字吐田150番地3
【電話番号】	(0745) 44-1911
【事務連絡者氏名】	専務取締役 金本 現一
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第50期 第1四半期連結 累計期間	第51期 第1四半期連結 累計期間	第50期
会計期間	自平成23年 4月1日 至平成23年 6月30日	自平成24年 4月1日 至平成24年 6月30日	自平成23年 4月1日 至平成24年 3月31日
売上高(千円)	11,752,890	11,377,872	47,690,263
経常利益(千円)	1,028,976	519,990	2,710,795
四半期(当期)純利益(千円)	481,384	163,064	1,493,369
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	1,171,252	1,214,701	1,457,070
純資産額(千円)	18,968,345	20,191,732	19,149,802
総資産額(千円)	40,360,894	41,986,100	40,483,709
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	92.37	31.29	286.55
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	38.9	39.5	39.2
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	172,908	513,106	2,048,168
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	710,304	786,937	3,780,671
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	302,256	280,465	452,154
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	3,495,651	1,890,281	2,395,985

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

当第1四半期連結累計期間における経済状況は、わが国においては東日本大震災からの復興需要などにより緩やかな回復傾向にあるものの、長引く欧州債務問題による世界的な景気の停滞感の広がりや、円高の継続など不透明な状況が続いております。また、自動車業界においては、世界的な消費動向の減退が懸念されるなかでも、新興国を中心に海外需要の緩やかな拡大傾向が継続しております。

このような環境の中、当社グループは、海外補修用部品市場における販売が低迷する一方で、補修用部品市場における取扱製品の増加、新車用部品市場での販路拡大、コスト競争力の強化などに努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高が11,377百万円（前年同四半期比3.2%減）となり、営業利益は607百万円（同44.9%減）、経常利益は519百万円（同49.5%減）、四半期純利益は163百万円（同66.1%減）となりました。

主要な品目分類別の販売状況を説明しますと、次のとおりであります。

駆動・伝達及び操縦装置部品部門は、韓国新車用部品市場におけるパルプスプール、等速ジョイントの販売が増加したことなどにより、売上高は6,116百万円（前年同四半期比5.5%増）となりました。

エンジン部品部門は、補修用部品市場におけるウォーターポンプの販売減少などにより、売上高は2,899百万円（同9.1%減）となりました。

ベアリング部門は、補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が減少したことなどにより、売上高は2,309百万円（同13.7%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

当社は、製造、販売体制を基礎とした拠点の所在地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「韓国」、「中国」及び「タイ」の5つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品を製造、販売しております。

日本

ウォーターポンプを中心に海外補修用部品の輸出が減少したことなどの結果、売上高2,648百万円（前年同四半期比15.3%減）、セグメント利益31百万円（同85.8%減）となりました。

米国

連結子会社のGMB NORTH AMERICA INC.において補修用テンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が減少したことなどの結果、売上高1,311百万円（同10.3%減）、セグメント利益18百万円（同79.0%減）となりました。

韓国

連結子会社のGMB KOREA CORP.において韓国自動車メーカーや系列部品メーカー向けにパルプスプールなどの新車用部品の販売が増加しましたが、調達コストや固定費も増加したことなどの結果、売上高7,061百万円（同4.4%増）、セグメント利益464百万円（同32.0%減）となりました。

中国

連結子会社2社の製造拠点において、中国国内向けのテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が減少しましたが、販売価格が改善したことなどの結果、売上高280百万円（同10.7%減）、セグメント利益40百万円（同194.7%増）となりました。

タイ

タイ国内向けの販売が増加する一方で、主要製品であるウォーターポンプの生産量が減少するなどした結果、売上高98百万円（同30.7%増）、セグメント利益55百万円（同21.8%減）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益が481百万円（前年同四半期比52.9%減）となるなど収入が減少し、有形固定資産の取得による支出が710百万円（同4.0%増）となるなど支出も増加するなか、短期・長期借入金、社債発行、リースによる資金調達額が112百万円の減少（前年同四半期は464百万円の増加）となるなどした結果、期末残高は1,605百万円減少して1,890百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は513百万円（前年同四半期比196.7%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が481百万円（同52.9%減）となった一方で、売上債権の増加額が4百万円（同99.6%減）、たな卸資産の増加額が88百万円（前年同四半期は82百万円の減少）に留まったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は786百万円（同10.8%増）となりました。これは主に、設備投資による有形固定資産の取得による支出が710百万円（同4.0%増）となったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は280百万円（前年同四半期は302百万円の獲得）となりました。これは主に、短期・長期借入金、社債発行、リースによる資金調達額が112百万円の減少（前年同四半期は464百万円の増加）となったことなどによるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間における当社の研究開発費は6,003千円であり日本のセグメント発生額であります。また、GMB KOREA CORP.における既存製品の改良等に伴う開発費は33,862千円であり韓国のセグメント発生額であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	19,000,000
計	19,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成24年8月8日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	5,212,440	5,212,440	大阪証券取引所 (市場第二部)	権利内容に何ら限定 のない当社における 標準となる株式であ り、単元株式数は100 株であります。
計	5,212,440	5,212,440	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成24年4月1日～ 平成24年6月30日	-	5,212,440	-	838,598	-	988,000

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成24年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成24年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 1,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 5,208,900	52,089	-
単元未満株式	普通株式 2,540	-	-
発行済株式総数	5,212,440	-	-
総株主の議決権	-	52,089	-

【自己株式等】

平成24年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
GMB株式会社	奈良県磯城郡川西町 大字吐田150番地3	1,000	-	1,000	0.02
計	-	1,000	-	1,000	0.02

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号、以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、四半期連結財務諸表規則第5条の2第2項により、四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成していません。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,909,793	3,460,214
受取手形及び売掛金	2 7,626,725	2 7,962,407
商品及び製品	3,667,293	4,055,940
仕掛品	3,689,644	3,888,693
原材料及び貯蔵品	2,102,654	2,116,061
未収還付法人税等	13,117	10,083
繰延税金資産	142,265	134,499
その他	906,048	860,536
貸倒引当金	89,607	103,995
流動資産合計	21,967,936	22,384,441
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,719,147	3,888,727
機械装置及び運搬具(純額)	7,434,550	7,967,191
土地	5,482,753	5,591,026
建設仮勘定	348,874	529,777
その他(純額)	304,903	347,176
有形固定資産合計	17,290,229	18,323,899
無形固定資産		
その他	249,653	258,068
無形固定資産合計	249,653	258,068
投資その他の資産		
投資有価証券	233,394	241,008
繰延税金資産	410,274	397,800
その他	348,819	406,793
貸倒引当金	16,599	25,912
投資その他の資産合計	975,889	1,019,690
固定資産合計	18,515,772	19,601,658
資産合計	40,483,709	41,986,100

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,715,808	4,884,174
短期借入金	5,513,869	5,903,977
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	1,358,107	1,287,042
未払法人税等	410,389	357,174
繰延税金負債	232,729	282,433
賞与引当金	144,541	60,682
製品保証引当金	248,927	244,799
その他	2,034,351	2,090,703
流動負債合計	14,718,724	15,170,987
固定負債		
社債	850,000	850,000
長期借入金	3,141,935	2,966,355
繰延税金負債	33,303	35,892
退職給付引当金	1,890,957	2,071,141
役員退職慰労引当金	228,100	233,600
訴訟損失引当金	70,009	75,098
負ののれん	37,105	29,684
その他	363,770	361,606
固定負債合計	6,615,181	6,623,379
負債合計	21,333,906	21,794,367
純資産の部		
株主資本		
資本金	838,598	838,598
資本剰余金	988,000	988,000
利益剰余金	16,531,737	16,590,574
自己株式	2,022	2,022
株主資本合計	18,356,313	18,415,149
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,346	3,724
為替換算調整勘定	2,454,324	1,817,561
その他の包括利益累計額合計	2,484,670	1,821,285
少数株主持分	3,278,160	3,597,868
純資産合計	19,149,802	20,191,732
負債純資産合計	40,483,709	41,986,100

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	11,752,890	11,377,872
売上原価	9,292,066	9,408,944
売上総利益	2,460,823	1,968,927
販売費及び一般管理費	1,358,155	1,361,835
営業利益	1,102,667	607,092
営業外収益		
受取利息	3,690	5,082
為替差益	14,178	-
負ののれん償却額	7,421	7,421
持分法による投資利益	-	1,307
その他	12,264	17,094
営業外収益合計	37,554	30,906
営業外費用		
支払利息	56,024	61,953
手形売却損	42,353	47,069
為替差損	-	2,127
持分法による投資損失	5,076	-
その他	7,790	6,857
営業外費用合計	111,245	118,007
経常利益	1,028,976	519,990
特別利益		
固定資産売却益	6,514	363
特別利益合計	6,514	363
特別損失		
固定資産売却損	8,068	5,202
固定資産除却損	5,149	501
投資有価証券評価損	-	32,727
特別損失合計	13,217	38,431
税金等調整前四半期純利益	1,022,273	481,922
法人税等	328,308	180,977
少数株主損益調整前四半期純利益	693,964	300,945
少数株主利益	212,580	137,880
四半期純利益	481,384	163,064

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	693,964	300,945
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,877	26,802
為替換算調整勘定	479,671	875,451
持分法適用会社に対する持分相当額	1,493	11,502
その他の包括利益合計	477,287	913,756
四半期包括利益	1,171,252	1,214,701
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	800,914	826,449
少数株主に係る四半期包括利益	370,337	388,251

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,022,273	481,922
減価償却費	541,758	559,071
負ののれん償却額	7,421	7,421
貸倒引当金の増減額(は減少)	8,551	16,483
賞与引当金の増減額(は減少)	92,629	83,858
退職給付引当金の増減額(は減少)	65,781	53,956
製品保証引当金の増減額(は減少)	7,244	16,125
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	5,000	5,500
受取利息及び受取配当金	4,578	5,938
支払利息	56,024	61,953
為替差損益(は益)	40,227	178,848
有形固定資産除売却損益(は益)	6,702	5,340
持分法による投資損益(は益)	5,076	1,307
投資有価証券評価損益(は益)	-	32,727
売上債権の増減額(は増加)	1,077,006	4,035
たな卸資産の増減額(は増加)	82,321	88,898
仕入債務の増減額(は減少)	103,450	120,175
その他	126,963	8,326
小計	602,385	718,673
利息及び配当金の受取額	2,862	5,849
利息の支払額	57,516	63,501
法人税等の支払額	374,822	147,915
営業活動によるキャッシュ・フロー	172,908	513,106
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	120,616	117,985
定期預金の払戻による収入	124,312	52,500
有形固定資産の取得による支出	683,544	710,910
有形固定資産の売却による収入	16,844	11,144
無形固定資産の取得による支出	10,008	8,749
投資有価証券の取得による支出	14,708	-
投資有価証券の売却による収入	-	1,505
投資有価証券の償還による収入	11	-
貸付けによる支出	-	24,500
貸付金の回収による収入	210	210
その他	22,805	9,848
投資活動によるキャッシュ・フロー	710,304	786,937

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,170,247	1,847,841
短期借入金の返済による支出	1,896,597	1,643,849
長期借入れによる収入	550,000	136,142
長期借入金の返済による支出	512,804	426,176
セール・アンド・リースバックによる収入	192,985	-
リース債務の返済による支出	39,720	26,145
配当金の支払額	88,872	99,734
少数株主への配当金の支払額	72,982	68,543
財務活動によるキャッシュ・フロー	302,256	280,465
現金及び現金同等物に係る換算差額	29,780	48,592
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	205,359	505,704
現金及び現金同等物の期首残高	3,701,011	2,395,985
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,495,651	1,890,281

【会計方針の変更】

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,012千円増加しております。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 受取手形割引高

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
受取手形割引高	2,770,734千円	2,972,788千円

2 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
受取手形	63,633千円	74,274千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
現金及び預金	4,868,355千円	3,460,214千円
預入期間3ヶ月超の定期預金	1,372,703	1,569,932
現金及び現金同等物	3,495,651	1,890,281

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月17日 定時株主総会	普通株式	91,201	17.50	平成23年3月31日	平成23年6月20日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月22日 定時株主総会	普通株式	104,228	20.00	平成24年3月31日	平成24年6月25日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	3,127,192	1,462,293	6,764,310	314,086	75,592	11,743,475	9,414	11,752,890
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,145,370	858	618,696	1,140,395	878,968	3,784,289	3,784,289	-
計	4,272,562	1,463,152	7,383,006	1,454,481	954,561	15,527,764	3,774,874	11,752,890
セグメント利益	223,217	87,766	682,518	13,646	71,576	1,078,725	23,941	1,102,667

- (注)1. 外部顧客への売上高の調整額9,414千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益の調整額23,941千円は、セグメント間取引消去60,697千円及び各報告セグメントに配分していない
 全社費用 36,755千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	2,648,665	1,311,499	7,061,496	280,532	98,761	11,400,956	23,084	11,377,872
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	813,489	466	399,991	1,227,614	530,750	2,972,312	2,972,312	-
計	3,462,155	1,311,965	7,461,487	1,508,147	629,512	14,373,268	2,995,396	11,377,872
セグメント利益	31,690	18,467	464,214	40,221	55,947	610,540	3,448	607,092

- (注)1. 外部顧客への売上高の調整額 23,084千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益の調整額 3,448千円は、セグメント間取引消去34,624千円及び各報告セグメントに配分していない
 全社費用 38,073千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(減価償却方法の変更)

当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の日本のセグメント利益が1,012千円増加しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	92円37銭	31円29銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	481,384	163,064
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	481,384	163,064
普通株式の期中平均株式数(株)	5,211,505	5,211,411

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年 8月 6日

GMB株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 松田 茂 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 石原 伸一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているGMB株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、GMB株式会社及び連結子会社の平成24年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。